

	福島県		県中地域				須賀川・岩瀬地区				石川地区				田村地区			
	9週	8週	第9週		第8週		第9週		第8週		第9週		第8週		第9週		第8週	
	感染症動向	感染症動向	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報
インフルエンザ	246	428	12	99	85	191	6	38	58	53	1	46	17	130	5	15	10	8
咽頭結膜熱	11	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	202	187	11	0	15	0	0	0	11	0	0	0	0	0	2	0	4	0
感染性胃腸炎	210	318	57	13	57	23	55	5	55	9	0	8	0	7	2	0	2	7
水痘	16	24	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
手足口病	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伝染性紅斑	28	33	2	0	9	1	1	0	6	0	0	0	2	0	1	0	1	1
突発性発疹	26	26	6	0	2	0	4	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	2	4	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
RSウイルス感染症	32	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	17	14	2	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0

県中地域の状況

流行中
現在、流行が続いてる感染症はありません。

小流行中
現在、インフルエンザ・咽頭結膜熱・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎の小流行が続いています。

感染性胃腸炎について

ノロウイルスによる胃腸炎は、冬季に流行し、腹痛、嘔吐、下痢、発熱などの症状がみられます。ノロウイルスは非常に感染力が強く100個以下の少量のウイルスでも、人に感染し発病します。逆性石けんやアルコールでの消毒効果は十分ではなく、85℃で1分間以上の加熱、または次亜鉛素酸ナトリウムによる消毒が有効です。主な感染経路は、接触感染や経口感染です。排便後や食事の前には、石けんと流水で十分に手を洗いましょう。また、加熱が必要な食品は中心部まで、しっかり加熱しましょう。

新型コロナウイルス感染症の検査状況について

県内における検査状況（2/24~3/1実施分）第9週分の検査件数は25件（1/26からの累計は46件）で、全て陰性でした。クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス号」からの受入患者の検査状況（2/24~3/1実施分）第9週分の検査件数は18件で、陽性は11件、陰性は7件です。（2/18からの累計は27件、陽性は18件、陰性は9件）退院に向けて検査を実施し、検査の結果が連続して2回陰性となった場合に退院となります。3/4の時点で2名が退院し、受入患者は5名です。

